

No.	017	—	1001	事務事業名	地域公共交通に関する事務	細事務事業名		公的関与	6				
PLAN	課名	都市整備課	係名	都市計画係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援	事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	21年度～	年度				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち	政策項目	5 道路・交通網の整備	主要施策	(5)公共交通機関の利便性向上						
	事業の対象	公共交通利用者			根拠法令	地域公共交通活性化再生法、道路運送法							
	事業の目的	最終的	東温市に合う公共交通体系を維持・構築しながら、住民の移動手段を確保します。			今年度	平成27年度に「東温市地域公共交通網形成計画」を策定し、この計画に基づき、公共交通の改善・利用促進を図っていきます。また、このままでは公共交通の維持が困難な地域(特に山間部)において、地域住民と協働で、その地域に適した移動手段の確保策を検討していきます。						
	活動内容	①	東温市地域公共交通網形成計画に基づき、公共交通の維持、改善を進めます。			④	運行事業者や各種団体と協力し、路線バス体験教室等を開催し、公共交通の利用促進に取り組みます。						
		②	地域に適した移動手段の確保策として予約制乗合タクシー等の新たな公共交通の実証運行を継続して行います。			⑤							
		③	冊子の配布や転入者への情報提供等を行い、公共交通情報の積極的な発信を行います。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
		東温市地域公共交通活性化協議会の開催回数		協議会での議論をもとに地域公共交通の活性化に取り組むため。		回	目標 4	4	4	4			
					実績 5	6							
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	土木			費				
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
		国・県支出金	1,870 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	2,610 千円	2,544 千円	1,069 千円								
		計(A)	4,480 千円	2,544 千円	1,069 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.546 人	3,283 千円	0.546 人	3,288 千円	0.546 人	3,256 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		7,763 千円		5,832 千円		4,325 千円						
一次評価者	都市計画係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	協議会開催により、地域の問題点、東温市の公共交通の現状等を把握することに繋がり、よりよい公共交通を目指すために必要です。												
有効性	公共交通への取り組みの評価を定期的に行い、施策の見直しや、改善を行っていきます。												
達成度	市民や交通事業者など、様々な関係者が協議会に参画しており、複数の視点から、幅広い話し合いができています。												
効率性	行政、市民、事業者がそれぞれの立場の長所を活かせるような体制づくりを目指していきます。												
当面の課題	バス路線の再編や予約制乗合タクシー等の新たな公共交通の導入を継続的にを行い、東温市地域公共交通網形成計画に定めた、持続可能な公共交通ネットワークづくりを進めていく必要があります。												
改革計画	東温市地域公共交通網形成計画に基づき、よりよい公共交通に向けて、利用促進活動を継続し、持続可能な公共交通ネットワークを維持していきます。												
二次評価者	都市整備課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	4	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	これまでの取組みを踏まえ、今年度策定した東温市地域公共交通網形成計画に基づき、各種事業を推進して下さい。												

No.	017	—	1002	事務事業名	土地区画整理事業に関する事務	細事務事業名	土地区画整理事業完了地区における維持管理に関する事務	公的関与	6				
PLAN	課名	都市整備課	係名	都市計画係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	2 魅力ある市街地の整備		主要施策	(3) 人と環境にやさしい市街地づくり				
	事業の対象	土地区画整理事業が完成した地区				根拠法令							
	事業の目的	最終的	土地区画整理事業により構築された排水施設の良好な維持管理を行います。			今年度							
	活動内容	①	土地区画整理事業によって構築された排水施設、調整池等の汚泥除去			④							
		②				⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
		排水施設の汚泥除去率		除去した汚泥量 / 蓄積汚泥量		%	目標 100	100	100	100			
					実績 100	100							
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	土木		費					
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	724 千円	756 千円	3,484 千円								
		一般財源	24 千円	40 千円	84 千円								
		計(A)	748 千円	796 千円	3,568 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.025 人	150 千円	0.025 人	151 千円	0.250 人	1,491 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		898 千円		947 千円		5,059 千円						
一次評価者	都市計画係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	土地区画整理事業によって構築された良好な住環境を維持していくために必要な事業です。												
有効性	浸水被害の発生を抑制するには、排水施設の機能を維持することが必要です。												
達成度	定期的に行う維持管理作業により、排水施設の機能を維持することが有効です。												
効率性	住民の人力では管理しきれない施設については、専門業者に委託し、機械による作業を行う方が効率的です。												
当面の課題	平成28年度より、志津川土地区画整理事業による調整地 5箇所の管理が新たに加わり、維持管理費が増となります。												
改革計画	農業用水路管理者である地元土地改良区と連携・協議し、汚泥の堆積状況等を見ながら、適宜、清掃作業等の見直しを行い、適切な管理体制を構築していきます。												
二次評価者	都市整備課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	ゲリラ豪雨時の浸水被害を防止するためには、雨水排水施設や調整池の維持管理が重要です。今後も地元土地改良区による人力での維持管理作業が不可能な施設について、適切な維持管理を実施し、健全な用排水機能を確保する必要があります。												

No.	017	—	1003	事務事業名	愛媛大学医学部周辺整備に関する事務	細事務事業名	都市再生整備計画事業に関する事務	公的関与	3				
PLAN	課名	都市整備課	係名	都市計画係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ハード事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	21年度～32年度				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	2 魅力ある市街地の整備		主要施策	(2)市街地の計画的整備				
	事業の対象	愛媛大学医学部周辺地区				根拠法令							
	事業の目的	最終的	交通の利便性(伊予鉄道高浜横河原線)や公共施設(東温高校、愛媛大学医学部付属病院等)に恵まれた地区の地域条件を活かし、都市基盤の整備された良好な市街地の形成を図ります。			今年度	前年度に引き続き、都市再生整備計画事業として、都市基盤施設の整備を行います。						
	活動内容	①	前年度に引き続き、志津川土地区画整理事業の工事を実施します。			④							
		②	前年度に引き続き、志津川地区の公園整備工事を実施します。			⑤							
		③	志津川地区の歩道照明整備工事を実施します。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
		道路整備状況(歩きやすさ等)についての市民満足度		アンケート調査による道路幅員や歩道の歩きやすさ、路面状況等の道路整備状況に対する市民満足度(5段階評価の平均点)		点	目標	2.3	2.3	2.3			
防犯・防災対策に対する市民満足度		アンケート調査による街路灯の整備状況や緊急避難路・水害対策に対する市民満足度(5段階評価の平均点)		点	目標	2.7	2.7	2.7					
歩いて公園へ行ける区域の割合		事業区域内で公園・緑地へ徒歩5分程度で歩いて行ける区域の割合		%	目標	70	70	70					
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	土木		費					
	直接事業費			平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考						
		国・県支出金		192,780 千円	154,247 千円	0 千円							
		地方債		262,000 千円	203,400 千円	0 千円							
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円							
		一般財源		64,652 千円	84,551 千円	199,713 千円							
	計(A)		519,432 千円	442,198 千円	199,713 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	5.422 人	32,602 千円	5.422 人	32,651 千円	4.467 人	26,641 千円					
		臨時職員工数・経費	0.231 人	449 千円	0.231 人	444 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		552,483 千円		475,293 千円		226,354 千円						
一次評価者	都市計画係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	大型施設(病院、学校等)により分断されている市街地の一体性を高め、都市基盤の整備水準を図り、地域住民の生活の向上と地域社会の活性化のため必要な事業です。												
有効性	都市再生整備計画として国の認可を受けることにより、国の助成を受け、まちづくりに必要な事業が実施できます。												
達成度	志津川土地区画整理事業を基幹とした道路や公園などの整備を年度の施行予定区域で実施しました。												
効率性	競争入札制度等を利用して、委託費や工事請負費の削減が図られました。												
当面の課題	事業も終盤となり、平成28年度で工事が完了する予定です。今後は、換地計画の各種手続きを進め、換地処分及び清算事務を適切に行う必要があります。												
改計画	平成30年度に予定している換地処分及び清算事務等を円滑に進めるため、測量や事業計画書の変更作業の早期着手に努めます。												
二次評価者	都市整備課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	区画造成工事が完了したことにより、保留地の早期売却に努めると共に、平成30年度に予定している換地処分及び清算事務等が円滑に進むよう適正な事務処理に努めて下さい。												

No.	017	—	1004	事務事業名	生活交通バス路線運行事業補助金	細事務事業名		公的関与	6				
PLAN	課名	都市整備課	係名	都市計画係	電話番号	089-964-4412	メールアドレス	tosiseibi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	補助金・負担金・支援	事業運営方法	補助等	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第5章 自然と調和する快適な都市基盤のまち		政策項目	5 道路・交通網の整備		主要施策	(5)公共交通機関の利便性向上				
	事業の対象	市内を運行するバス路線				根拠法令							
	事業の目的	最終的	地域住民の貴重な交通手段である路線バスの運行を確保し、鉄道と路線バスによる交通ネットワークを維持していきます。			今年度	交通事業者へ運行助成を行い市内バス路線の維持を図ります。また、地域と協働で新しい公共交通を継続していきます。						
	活動内容	①	生活交通バス路線を維持するために、運行事業者に助成を行います。			④							
		②	上林地区で予約制乗合タクシーの運行を継続します。			⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	最終目標			
		生活交通バス路線の維持		市内の生活交通バス路線数		路線	目標	10	9	9			
実績							9	9					
					目標								
					実績								
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	土木			費				
	直接事業費		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算	平成 28 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	27,990 千円	23,741 千円	24,514 千円								
	計(A)	27,990 千円	23,741 千円	24,514 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.149 人	896 千円	0.149 人	897 千円	0.149 人	889 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		28,886 千円	24,638 千円	25,403 千円								
一次評価者	都市計画係	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	車等の移動手段がなく、公共交通が日常生活の移動手段となっている住民の生活を支えるためには必要な事業です。												
有効性	地域の住民の移動手段となっている公共交通を確保・維持するために有効な事業であると考えます。												
達成度	利用状況に応じた見直しを進めながら、路線網の維持・確保を行うことができます。												
効率性	効率的な取り組みになるよう、定期的に路線バスの利用状況等を確認し、見直しを進めるようにしています。												
当面の課題	路線バスに限らず、公共交通を取り巻く環境は年々厳しくなっており、利用者が減少し、運行欠損額(赤字)も増加傾向にあります。												
改革計画	地域公共交通活性化の取り組みと連携し、市内バス路線の維持に努めていきます。また、平成27年度に策定した東温市地域公共交通網形成計画に基づき、路線バスの見直しや利用者数の向上に向けた周知活動等を積極的に行っていきます。												
二次評価者	都市整備課長	総合評価点	B	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	市民の移動手段を確保するため、各地域に適した公共交通サービスの提供を継続する必要があります。今後も路線バスの運行ダイヤの見直しや需要に見合った公共交通の導入を検討し、公共交通の維持・活性化に努めて下さい。												